

ゼミ IB ( 鬼木 )

**GDP 関係エクセル表の作業**

**I. 表のダウンロード**

GDP : 1980-2002

名目暦年 ( N )

実質暦年 ( R )

暦年デフレーター ( P )

**II. 表の整理 ( N、R、P の各表について )**

**A . 列番号を加える ( 最下行 )**

**B . 不要列を削除、不要行の削除**

[不要列・行を選択、右クリック、削除]

**C . 第 1 列 ( 暦年 ) の整形**

行ごとに削除

1980 のみを入れ、数式を使う。式を数字に変える。

[数式バー、関数 ( = “ セル番号 A1 ” +1 )、セルのコピー、形式を選択して貼り付け ( 右クリック ) “ 貼り付け : 値 ” を選択]

**D . けい線を引く**

No.1 「ボタン」経由

1. 「書式設定ツールバー」を表示する

[表示、ツールバー、書式設定]

2. 「罫線ボタン」を表示する

[書式設定ツールバー、ツールバーオプション、ボタンの表示 / 非表示、書式設定、罫線]

3. [書式設定ツールバー ( ウィンドウ上部の灰色の部分で右クリック ) 罫線]

No.2 直接

1. [線で囲む範囲を選択]

2. [選択した範囲内にカーソルを置いて右クリック、「セルの書式設定」、あるいは[書式、セル]

3. [罫線、線の種類を選び、プレビュー枠内またはボタンをクリック]

**E . プリント**

1. 印刷結果をチェック  
[ファイル、印刷プレビュー]
2. 印刷実行  
[ファイル、印刷]

### III. グラフ作成

1. N、R：面グラフ  
[グラフにあるデータの範囲（「年」を含まない）を「選択」する]  
[グラフウィザード]
  - a. グラフウィザード - 1/4 - グラフの種類 画面  
[標準、グラフの種類、面、形式、次へ]
  - b. グラフウィザード - 2/4 - グラフの元データ 画面  
[系列、「項目軸ラベルに使用」にカーソルを置く、グラフ上で暦年の範囲を選択、次へ]
  - c. グラフウィザード - 3/4 - グラフオプション 画面  
[「タイトルとラベル」]  
[「グラフタイトル」「X 項目軸」「Y 項目軸」を入力、次へ]
  - d. グラフウィザード - 4/4 - グラフの作成場所  
[完了]  
[グラフ上で Y 軸をクリック、書式、「選択した軸」、クリック]  
[軸の書式設定、目盛、表示単位、「千」を選択、「表示単位のラベルをグラフに表示する」にチェックが入っていないことを確認（その他細かい点（小数点以下の桁数等）も「軸の書式設定」で調整する）]  
[グラフをクリック、ドラッグして移動]
2. P：折れ線グラフ
  - a. グラフウィザード - 1/4 - グラフの種類 画面折れ線  
[標準、グラフの種類、折れ線、形式、次へ]  
以下は上記 1.面グラフと同様

### IV. 年成長率（価格変化率、インフレ率）の計算

例：1980-81 の名目 GDP 成長率

### V. グラフ作成

折れ線グラフ

**VI. N、R、P 表の関係のチェック**

**A. 元の表：**

R=N/P が各数値について成立しているか

N/P を計算して R との差を計算

**B. 成長率の表**

R=N-P

直接計算